

(調整中)

調査票のイメージ

子ども・子育て会議（第 1 回）の資料 6 - 4 についていただいたご意見を踏まえて加筆修正を加えたもの

いただいたご意見を反映し、必要な修正等を行う予定

調査対象となる子どもの保護者が記入することを想定

子ども・子育て支援の意義や制度の趣旨・考え方の説明

子育てに関する親の一義的な責任、就学前における人格形成の重要性など
について資料2に則して記載

(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・ 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・ 保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・ 子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ 教育：問14までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに をつけてください。

1 .	2 .	3 .
4 .	5 .	6 .

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

平成	年	月生まれ
----	---	------

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を 内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数	人	末子の生年月	平成	年	月生まれ
--------	---	--------	----	---	------

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに をつけてください。

1 . 母親	2 . 父親	3 . その他 ()
--------	--------	-------------

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに をつけてください。

1 . 配偶者がいる	2 . 配偶者はいない
------------	-------------

問6 宛名のお子さんの身の回りの世話などを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに をつけてください。

1 . 父母ともに	2 . 主に母親	3 . 主に父親	4 . 主に祖父母	5 . その他 ()
-----------	----------	----------	-----------	-------------

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているとお考えの方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに を付けてください。

- | | | | | |
|----------|---------|-----------|----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. 認定こども園 |
| 6. 幼稚園 | 7. 保育所 | 8. その他（ ） | | |

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに を付けてください。

- | | | | | |
|-----------|-------|-----------|--------|--------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 認定こども園 | 4. 幼稚園 | 5. 保育所 |
| 6. その他（ ） | | | | |

問9 日頃、宛名のお子さんを預かってもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- | | | |
|-----------------------------------|---|--------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる | } | 問9-1 へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる | | |
| 3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる | } | 問9-2 へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる | | |
| 5. いずれもない | | 問10 へ |

問9-1 問9で「1.」または「2.」に をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族に預かってもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族が子どもを預かることについては、特に問題はない |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他（ ） |

問10 へ

問9-2 問9で「3.」または「4.」に をつけた方にうかがいます。友人・知人に預かってもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他（ ） |

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

- | | | | |
|-------|---------|-------|-------|
| 1. ある | 問10-1 へ | 2. ない | 問11 へ |
|-------|---------|-------|-------|

1. 親や家族	2. 友人や知人
3. 近所の人	4. 子育て支援施設・NPO
5. 保健所・保健センター	6. 保育士
7. 幼稚園教諭	8. かかりつけの医師
9. 自治体の子育て関連担当窓口	10. その他()

宛名のお子さんの保護者の就労状況 についてうかがいます。

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

（１）母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号 1 つに をつけてください。

- | | |
|--|--|
| １．フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
２．フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
３．パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
４．パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
５．以前は就労していたが、現在は就労していない
６．これまで就労したことがない | (１) - 1 へ

(2) へ |
|--|--|

（１）-1 （１）で「1.～4.」（就労している）に をつけた方にうかがいます。 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（ 内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

1 週当たり	日	1 日当たり	時間
--------	---	--------	----

（１）-2 （１）で「1.～4.」（就労している）に をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず （例）8 時～18 時のように、24 時間制でお答えください。

家を出る時間	時	帰宅時間	時
--------	---	------	---

（２）父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号 1 つに をつけてください。

- | | |
|--|---|
| １．フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
２．フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
３．パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
４．パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
５．以前は就労していたが、現在は就労していない
６．これまで就労したことがない | (２) - 1 へ

問 14 へ |
|--|---|

（２）-1 （２）で「1.～4.」（就労している）に をつけた方にうかがいます。 1 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（ 内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

1 週当たり	日	1 日当たり	時間
--------	---	--------	----

（２）-2 （２）で「1.～4.」（就労している）に をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず （例）8 時～18 時のように、24 時間制でお答えください。

家を出る時間	時	帰宅時間	時
--------	---	------	---

問 13 問 12 の (1) または (2) で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 14 もしくは問 15 へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに をつけてください。

(1) 母親

- 1 . フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2 . フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3 . パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
- 4 . パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

- 1 . フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2 . フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3 . パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
- 4 . パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問 14 問 12 の (1) または (2) で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 15 へお進みください。
就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号すべてに をつけ、該当する 内には数字をご記入ください(一枠に数字は一字)。

(1) 母親

- 1 . 子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)
- 2 . 1 年より先、一番小さい子どもが 歳になったところに就労したい
- 3 . すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態

- ア . フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)
 - イ . パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)
- 1 週当たり 日 1 日当たり 時間

(2) 父親

- 1 . 子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)
- 2 . 1 年より先、一番小さい子どもが 歳になったところに就労したい
- 3 . すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態

- ア . フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)
 - イ . パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)
- 1 週当たり 日 1 日当たり 時間

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 12-1 に示した事業が含まれます。

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。
当てはまる番号 1 つに をつけてください。

1 . 利用している	問 15-1 へ	2 . 利用していない	問 15-5 へ
------------	----------	-------------	----------

問 15-1 問 15-1～問 15-4 は、問 15 で「1.利用している」に をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- | | |
|--|--|
| <p>1 . 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)</p> <p>3 . 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)</p> <p>5 . 家庭的保育
(保育ママ：保育者の家庭等で子どもを預かる事業)</p> <p>7 . 自治体の認証・認定保育施設
(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)</p> <p>9 . 居宅訪問型保育
(保育者が子どもの家庭で預かる事業)</p> <p>11 . その他 ()</p> | <p>2 . 幼稚園
(通常の就園時間の利用)</p> <p>4 . 認可保育所
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)</p> <p>6 . 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設)</p> <p>8 . その他の認可外の保育施設</p> <p>10 . ファミリー・サポート・センター
(地域住民が子どもを預かる事業)</p> |
|--|--|

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週当たり何日、1 日当たり何時間(何時から何時まで)かを、内に具体的な数字でご記入ください(数字は一枠内に一字)。時間は、必ず (例) 9 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

(1) 現在

1 週当たり	日	1 日当たり	時間 (時～ 時)
--------	---	--------	-------------

(2) 希望

1 週当たり	日	1 日当たり	時間 (時～ 時)
--------	---	--------	-------------

問 15-3 現在、利用されている**教育・保育事業の実施場所**についてうかがいます。

1. 居住している市区町村内

2. 他の市区町村

問 15-4 平日に定期的に**教育・保育**の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため

2. お子さんの身の回りの世話をしている方が現在就労している

3. お子さんの身の回りの世話をしている方が就労予定がある / 求職中である

4. お子さんの身の回りの世話をしている方が家族・親族などを介護している

5. お子さんの身の回りの世話をしている方が病気や障害がある

6. お子さんの身の回りの世話をしている方が学生である

7. その他 ()

問 15-5 問 15 で「2. 利用していない」に をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号1つに をつけてください。

1. (子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) **利用する** 必要がない

2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている

3. 近所の人や父母の友人・知人がみている

4. **利用したい**が、保育・教育の事業に空きがない

5. **利用したい**が、経済的な理由で事業を利用できない

6. **使用したい**が、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない

7. **利用したい**が、事業の質や場所など、納得できる事業がない

8. 子どもがまだ小さいため (歳くらいになったら**利用しよう**と考えている)

9. その他 ()

問 16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてにをつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。（自治体における料金設定を示す）

- 1 . 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
- 2 . 幼稚園
(通常の就園時間の利用)
- 3 . 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
- 4 . 認可保育所
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 2 0 人以上のもの)
- 5 . 小規模な保育施設
(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね 6 ～ 1 9 人のもの)
- 6 . 家庭的保育
(保育ママ：保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを預かる事業)
- 7 . 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設)
- 8 . 自治体の認証・認定保育施設
(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
- 9 . その他の認可外の保育施設
- 10 . 居宅訪問型保育
(保育者が子どもの家庭で預かる事業)
- 11 . ファミリー・サポート・センター
(地域住民が子どもを預かる事業)
- 12 . その他 ()

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況 についてうかがいます。

問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいのひろば」「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を 内に数字でご記入ください（数字は一枠内に一字）。

1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）
1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度
2. その他当該自治体で実施している類似の事業（具体名： ）
1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度
3. 利用していない

問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。（自治体における料金設定を示す）

1. 利用していないが、今後利用したい
1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回 程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1 週当たり 更に 回 もしくは 1 ヶ月当たり 更に 回 程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。～ の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A		B		C	
	知っている		これまでに利用 したことがある		今後利用したい	
母親学級、両親学級、育児学級	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
保健センターの情報・相談事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
家庭教育に関する学級・講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
教育相談センター・教育相談室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
子育ての総合相談窓口	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
自治体発行の子育て支援情報誌	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な 教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な**教育・保育**の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

保育・教育事業とは、保育所、幼稚園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

（１）土曜日

- | | | | |
|-----------------|-----|----------|-----|
| 1. 利用する必要はない | } ⇒ | | |
| 2. ほぼ毎週利用したい | | 利用したい時間帯 | |
| 3. 月に1～2回は利用したい | | 時から | 時まで |

（２）日曜・祝日

- | | | | |
|-----------------|-----|----------|-----|
| 1. 利用する必要はない | } ⇒ | | |
| 2. ほぼ毎週利用したい | | 利用したい時間帯 | |
| 3. 月に1～2回は利用したい | | 時から | 時まで |

問 20-1 問 20 の（１）もしくは（２）で、「2.月に1～2回は利用したい」と答えた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか？当てはまる番号すべてに をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため | 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他（ ） | |

問 21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の**教育・保育**の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | | | |
|---------------------|-----|----------|-----|
| 1. 利用する必要はない | } ⇒ | | |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい | | 利用したい時間帯 | |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい | | 時から | 時まで |

問 21-1 問 21 で、「2.週に数日利用したい」と答えた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか？当てはまる番号すべてに をつけてください。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他（ ） | |

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の**教育・保育**を利用する方のみ)

問 22 平日の定期的な**教育・保育**の事業を利用していると答えた保護者の方（問 15 で 1 に をつけた方）にうかがいます。利用していらない方は、問 23 にお進みください。

この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1 . あった

問 22-1 へ

2 . なかった

問 23 へ

問 22-1 この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やけがで通常の**事業**が利用できなかったことはありますか。あった場合は、この 1 年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに をつけ、それぞれの日数も 内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください）。

	1 年間の対処方法	日数
1 . あった	ア. 父親が休んだ	日
	イ. 母親が休んだ	日
	ウ. (同居者を含む) 親族・知人に預けた	日
	エ. 就労していない保護者がみた	日
	オ. 病児・病後児の保育を利用した	日
	カ. ベビーシッターを頼んだ	日
	キ. ファミリー・サポート・センターにお願いした	日
	ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日
	ケ. その他 ()	日
2 . なかった	問 23 へ	

「キ.ファミリーサポートセンター」には、「病児・緊急対応強化事業」による利用も含まれます。

問 22-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等に預けたい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに をつけ、日数についても 内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1 . できれば病児・病後児保育施設等に預けたい

日 問 22-3 へ

2 . 預けたいとは思わない

問 22-4 へ

問 22-3 問 22-1 で「1.できれば病児・病後児保育施設等に預けたい」に をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- 1 . 大規模施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを預かる事業
- 2 . 小児科に併設した施設で子どもを預かる事業
- 3 . 小規模施設で子どもを預かる事業（例：地域子育て支援拠点等）
- 4 . 地域住民が子育て家庭の身近な場所で預かる事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
- 5 . その他 ()

問 23 へ

問 22-5 へ

問 22-4 問 22-2 で「預けたいと思わない」理由はなんですか？当てはまる番号すべてに をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|------------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に預けるのは不安 | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間
日数など）がよい | 4. 利用料がかかる・高い |
| 5. 利用料がわからない | 6. 親が仕事を休んで対応できるので問題ない |
| 7. その他（ | 8. 特に理由はない |

問 23 へ

問 22-1 で「ウ。」から「ケ。」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1 つに をつけ、日数についても数字でご記入ください。

- | | | |
|-------------------|---|----------|
| 1. できれば仕事を休んで看たい | 日 | 問 23 へ |
| 2. 休んで看ることは考えられない | | 問 22-6 へ |

問 23 へ

問 22-6 問 22-5 で「休んで看ることは考えられない」理由はなんですか？当てはまる番号すべてに をつけてください。

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない | 4. その他（ |

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を
伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も 内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数（年間）	
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを預かる事業）	日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	日
3. ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを預かる事業）	日
5. ベビーシッター	日
6. その他（ ）	日
7. 利用していない	

問 24 へ

問 23 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 23-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよいくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうか わからない	8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
8. その他（ ）	

問 24 宛名のお子さんに関して、私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を 内に数字でご記入ください）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	日
ア. 私用（買物、習い事等）リフレッシュ目的		日
イ. 冠婚葬祭、子どもの親の通院		日
ウ. 不定期の就労		日
エ. その他（ ）		日
2. 利用する必要はない		問25へ

問 24-1 へ

問 24-1 問 24 で「1.利用したい」に をつけた方にうかがいます。問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- 1．大規模施設で子どもを預かる事業（例：幼稚園・保育所等）
- 2．小規模施設で子どもを預かる事業（例：地域子育て支援拠点等）
- 3．地域住民が子育て家庭の身近な場所で預かる事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
- 4．その他（ ）

問 25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれの日数も 内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1．あった	ア （同居者を含む）親族・知人に預けた	泊
	イ 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを預かってもらう事業）	泊
	ウ イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	泊
	エ 仕方なく子どもを同行させた	泊
	オ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊
	カ その他（ ）	泊
2．なかった		

問 25 で「1.あった ア.(同居者を含む)親族・知人に預けた」と答えた方にうかがいます。

ア.以外を選択した方は 問 26 へ

問 25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに をつけてください。

- 1．非常に困難
- 2．どちらかというと困難
- 3．特に困難ではない

宛名のお子さんが 歳以上である方に、小学校就学後の希望等についてうかがいます。

歳未満の方は、問 30 へ

問 26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（１～３年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も数字でご記入ください。時間は必ず（例）１８時 のように２４時間制でご記入ください。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

１．自宅	週	日くらい
２．祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
３．習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	日くらい
４．児童館	週	日くらい
５．放課後子ども教室	週	日くらい
６．放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	日くらい 下校時から 時まで
７．その他（公民館、公園など）	週	日くらい

「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（４～６年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間もお答えください。時間は、必ず（例）１８時 のように２４時間制でご記入ください。

だいが先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

１．自宅	週	日くらい
２．祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
３．習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	日くらい
４．児童館	週	日くらい
５．放課後子ども教室	週	日くらい
６．放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	日くらい 下校時から 時まで
７．その他（公民館、公園など）	週	日くらい

問 28 問 26 または問 27 で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」に をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに をつけてください。また利用したい時間帯を、 内に(例)9時～18時 のように24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用希望はない	⇒	利用したい時間帯 時から 時まで
--	---	---------------------

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用希望はない	⇒	利用したい時間帯 時から 時まで
--	---	---------------------

問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに をつけてください。また利用したい時間帯を、 内に(例)9時～18時 のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用希望はない	⇒	利用したい時間帯 時から 時まで
--	---	---------------------

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の
両立支援制度についてうかがいます。

問 30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親（いずれかに ）	父親（いずれかに ）
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である）	2. 取得した（取得中である） 取得期間 日
3. 取得していない 取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）	3. 取得していない 取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所（園）などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職など、制度を利用する必要がなかった
10. 最初から制度を利用することを考えていなかった
11. 育児休業の制度がなかった
12. その他（ ）

問 30 で母親が「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

該当しない方は、問 31 へ

問 30-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	
2. 現在も育児休業中である	問 30-6 へ
3. 育児休業中に離職した	問 31 へ

問 30-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか？あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに をつけてください。 年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------

問 30-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。 内に数字でご記入ください。

実際	希望
歳 月	歳 月

歳 月

1. 希望する保育所に入るため
2. 希望する保育所に入れなかったため
3. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかった
4. 配偶者や家族の希望があったため
5. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
6. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
7. その他()

1. 短時間勤務制度を利用した
2. 職場に短時間勤務制度がなかったため、利用しなかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額されるため、経済的理由により利用しなかった
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がるため利用しなかった
5. 制度があることを知らなかったため、利用しなかった
6. 特に利用する必要を感じなかったため、利用しなかった
7. その他（ ）

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい